



3学期がスタート



校長先生の話真剣に聞く亀城っ子

平成29年が始まりました。例年よりもやや長い冬休みでしたが、子どもたちが事故や事件に巻き込まれることもなく、1月10日(火)、無事に3学期がスタートしました。

校長先生からは、「一日一日を大切に、計画的に過ごすこと」「自分のできることを増やす」「自分がされていやなことをせず、温かい学級をつくる」「一年の締めくくりをしっかりする」「自信をもって次の段階に羽ばたけるようがんばろう」などのお話がありました。

3学期に6年生が登校するのは48日、1～5年生も53日と残りわずかですが、今の学年の総まとめ、次の学年に向けての準備など、とても重要な学期です。インフルエンザの流行など健康面にも気をつけ、寒さに負けず、元気に過ごしてほしいと思います。

新たな気持ちで書き初め会



4年生の教室の様子

1月11日(水)、校内書き初め会を行いました。1・2年生は鉛筆で、3年生以上は毛筆で取り組みました。

どの教室でも、ピンと張り詰めた空気の中、手本にとらめっこしながら、真剣な表情で、一字一字集中して丁寧に取り組む姿が見られました。

子どもたちの作品は、1月18日から20日までの3日間、教室の廊下や渡り廊下に展示されました。



2年生の作品展示

書き損じはがき回収にご協力を

1月23日(月)から27日(金)まで、JRC委員会が書き損じはがきを集めます。お手元に、書き間違いをして使用できなくなった葉書(年賀状等)がありましたら、持ってきてください。刈谷市の社会福祉協議会や県のPTA連絡協議会を通じて、社会福祉やPTA活動の充実に役立てられます。ご協力よろしくお願いします。

授業参観

1月18日(水)、1、2校時に授業参観を行いました。この日は、先週末の寒波の影響からか、厳しく冷え込みましたが、早朝からたくさんの保護者の皆様が足を運んでくださり、子どもたちもお父さんお母さんが見守る中、元気に授業に参加していました。



1年国語 むかしばなしをたのしもう



3年書写 自分のめあてを決めて書こう

盲導犬とのふれあい



子どもたちの間を歩く宮田さんとバズ

12月20日(火)、国語の授業で盲導犬の学習をした3年生が、「盲導犬の飼い主のお話を聞く会」を開きました。

泉田町にお住まいの宮田さんと盲導犬のバズが来校し、子どもたちの質問に答えたり、実際の案内の様子を見せてくださったりしました。宮田さんは、質問に対して一つ一つ丁寧に答えくださいました。質疑の後、宮田さんとバズが子どもたちの間を歩いてくださり、バズの頭を優しくなでる子もいました。ハーネスをつけると、バズは盲導犬としての仕事モードに入り、宮田さんのために階段を探したり、危険な場所で体を踏ん張って宮田さんの歩行を止めたりしました。盲導犬や目の不自由な方の生活を理解する貴重な体験になりました。



おっかなびっくり静電気の実験中

楽しく科学実験

1月11日(水)、愛知教育大学の学生が来校し、5年生を対象に「訪問科学実験」を行いました。

会場となった体育館には、6つのブースがつくられ、子どもたちは学級ごとに順番に回って実験を体験しました。わずかな材料でもできる工作や、学校にはない本格的な器具を使った実験まで、どれも子どもたちが興味をもって楽しむことができるものばかりでした。

今回体験したのは、以下の6つの実験です。

- ・ラムネ
- ・飛ぶ工作
- ・ペーパークロマトグラフィー
- ・静電気
- ・地球のなかまたち
- ・種のぼうけん